事業番号	08 01 10	事業改善シート(27年度実施事業分)	口当初要	要求	口当初予算案	□補正予算案 ■点検
事業名	アウト	ドア・アクティビティネットワーク構築事業費			部局	観光部
尹 未 乜	ノットトノ・ノクノイにノイベットソーク情栄事未負			担当	課·室	山岳高原観光課
40 A = 1. F	プロジェクト	2-1-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト		課	E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展	1-2 強みを活かした観光の振興				
ш	旭界の総合的版	1 選ばれる観光地づくり			実施期間	H27 ~

## 1 事業の概要

## 県内のアウトドア・アクティビティ事業者のネットワークを構築し、県下に豊富に存在するアウトドア・アクティビティを総合的に発信するとと もに、関係者の意見を踏まえ、山岳高原の魅力をよりよく味わえ、滞在時間の長期化につながる広域的なプログラムとして、移動行程自体 目指す姿 を楽しむ新しい旅のスタイル「NAGANOモビリティ(仮称)」を構築。

これらを目的とした誘客を図り、「自然アクティビティの聖地 長野」を目指す。

## 時)

・マーケットからみた長野の魅力「自然が豊富にある」84.4%

現状 ・旅行タイプ別の長野県の人気度:高原リゾート旅行1位、登山・山歩き旅行1位、スキー1位、自然観光2位 ・長野県の多彩なアウトドアアクティビティ:登山者数70万人、ロングトレイル8ルート、トレッキングコース100以上、カヌー・ラフティング10以

県が関与 する理由 県関与の必要性あり

【左記の説明、根拠法令等】

・「自然アクティビティの聖地 長野」に向け、事業者間のネットワークと情報発信体制を作るとともに、 「NAGANOモビリティ(仮称)」の利用環境を整備し、全県へ普及させる必要があるため。

県民との協働による実施: 実施中

① 成果目標(H27)

・NAGANOモビリティ(仮称)モデル2ルートでのサポート施設登録数:31箇所

・アウトドア体験を含む旅行商品造成数:20件

② 事業内容 (単位:千円)

	項目	実施方法	H27事業実績		Н	27	H28
	- 模目	<b>夫</b> 飑刀伝	П21尹未夫碩		(当初)	(決算)	(当初)
	ネットワーク構築業務委託	委託	アウトドア・アクティビティ推進協議会の設立	立運営	3,000	2,992	0
	ジャパン・エコ・トラック認定料等	直接	ジャパン・エコ・トラック(JET)認定に係る調	査費用	283	0	0
成果目標・	モデル2ルートの利用環境整 備	直接	休憩・サポート施設の表示やサイクルスタン	/ドの設置	1,687	555	0
事業内容	アウトドア・アクティビティ情報 発信	委託	・アウトドア情報を発信するWEBサイトの関・アウトドア体験を含む滞在型旅行商品の・アウトドアと自然の魅力を発信する映像の	造成	0	12,525	0
	長野県アウトドア推進協議会 が実施する研修事業等への 助成	補助金	長野県アウトドア推進協議会が実施するリスクマネジメント研修等の事業に要する経費を支援する。		_		4,382
	-			合計	4,970	16,072	4,382

	Σ	ζ	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	
	1		前年度繰越					
	予算		当初予算			4,970	4,382	
事	額	補正予算				12,525		
業	ì		合計(A)	0	0	17,495	4,382	
^			一般財源			4,970	4,382	
コ	Aσ.	)	県 債					
7	財派	亰	国庫支出金			12,525		
ス		その他		0	0	0	0	
۲	決	1	算 額(B)			16,072		
	概	算	職員数(人)			1.00	1.00	
	人件費		概算人件費 (C)	0	0	8,276	8,276	
	概算	概算事業費(B(A)+C)		0	0	24,348	12,658	

	成果目	標の達成	状況			
項目	H26末		H28			
供日	(実績)	目標	目標 成果		目標	
NAGANOモビリティ(仮称)ルートでのサポート施設登録数	_	31	0	未達成	_	
アウトドア体験を含む旅 行商品造成数	_	20	20	達成	_	
観光地利用者数 (延べ宿泊者数)	1,790万人 (参考)	_	_	_	1,862万人	

目標に対 する成果

○モデルルートの利用環境整備について、サポート施設の登録は行わず、必要な施設にサイクルスタンド等を設置していくこととした。 (20 箇所に設置)

の状況 ○アウトドア体験を含む旅行商品については、目標通りに達成することができた。

## 2 今後の事業の方向性

今後,事業	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
今後、事業をどのようにしていき	民間事業者のネットワーク	組織である長野県アウトドア推	生進協議会と連携し、官民一体の取組としてアウトドア観光の推進を図っていく。